



エコアクション21

認証・登録番号 0000774

## 環 境 方 針

当社は、自然環境を守る為に、下記の通り行動指針を定め事業活動を行う。

農業機械・部品・資材などの事業活動において、全従業員が環境に関わる重要性を認識し、

環境に適合した製品やサービスを行う過程で、環境に対する継続的改善を実行する。

### 【行動指針】

- 1) 環境に関連する法規制等を遵守します。
- 2) 事業活動の二酸化炭素排出量削減に努力します。
- 3) 省資源活動の一つとしてリサイクル活動を積極的に実施し、廃棄物の削減を目指します。
- 4) グリーン購入に取り組みます。
- 5) 水使用量の抑制に取り組みます。

制定 2006年4月1日

改定 2016年4月1日

株式会社 ISEK | アグリ

取締役社長

音積 央

# 2017年度 環境活動レポート

2017年度  
(2017年1月～12月)

 株式会社 **ISEKI アカリ**

作成日： 2018年4月25日

## □組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
株式会社 ISEKIAグリ  
取締役社長 安積 央

- (2) 所在地

所 名	所 在 地	TEL	FAX	環境マネジメント
本社事務所	東京都荒川区西日暮里5-3-14	03-3803-7951	03-3806-2386	井関農機本社事務所内ISO14001
関東事業所	埼玉県鴻巣市鴻巣1202	048-543-3620	048-543-5462	EA21
関西事業所	兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬842	078-977-1170	078-977-1172	EA21
北海道・東北営業所	宮城県岩沼市下野郷字新南長沼1-2	0223-25-5682	0223-25-5683	キセキ東北本社事務所内EA21
関西営業所	滋賀県近江八幡市上田町1320	0748-38-0131	0748-38-0318	井関農機関西センター内 なし
中四国営業所	広島県東広島市高屋町檜山921-5	082-434-7161	082-434-7162	2019年度拡大予定
九州営業所	熊本県上益城郡益城町大字安永140	096-286-8888	096-286-07000	井関熊本製造所内ISO14001

- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	業務部長(本社)	越川 進	TEL:03-3803-7951
責任者(副)	関東事業所長	福島 隆志	TEL:048-543-3620
責任者(副)	関西事業所長	森近 泉	TEL:078-977-1170
事務局	(本社)	山科 明	TEL:03-3803-7951

- (4) 事業内容

農業機械の販売 主要製品:小型耕耘機、刈払機、草刈機、ポンプ

- (5) 事業の規模

製品・部品出荷額 49億円

	本社	東北	関東	関西(事)	関西(営)	中四国	九州
従業員	11名	8名	17名	11名	7名	6名	5名
延べ床面積	62㎡	57㎡	832㎡	638㎡	50㎡	55㎡	88㎡

- (6) 事業年度

1月～12月

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:	株式会社 ISEKIAグリ 関東事業所及び関西事業所
関連事業所:	株式会社 ISEKIAグリ 関東事業所及び関西事業所
拡大予定	中四国営業所(2019年度より拡大予定)
対象外:	関西営業所(井関農機グループ会社と同居しているので、拡大時期は未定です)
活動:	農業機械(管理機・草刈機)部品及び農業資材の販売

## □環境目標及びその実績(関東事業所)

項 目	年 度	2017年 (1～12月)		2013年	2018年	2019年
		(目標)	(実績)	(基準年度)	(目標)	(目標)
		2013年度比		2013年度比	2013年度比	
電力の二酸化炭素排出 量削減	kg-CO2 基準年度	16,063 96%	14,202 88%	16,733	15,896 95%	15,729 94%
自動車燃料の二酸化炭 素排出量削減	kg-CO2 基準年度	76,328 98%	74,021 97%	77,885	75,549 97%	74,770 96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	92,391	88,223	94,618	91,445	90,499
一般廃棄物の削減	kg 基準年度	522 51%	330 63%	1,024	512 50%	502 49%
節水	m <sup>3</sup> 基準年度	175 95%	182 104%	184	173 94%	171 93%
グリーン購入	アイテム割合 グリーン対象率		32/54 70%		63% 72%	74%
製品への環境配慮 2013年を基準とした販 売	排ガス規制 E/G付刈払機 の販売	50百万円 103%	46百万円 92%	49百万円	51百万円 104%	51百万円 105%

※二酸化炭素排出係数は、東京電力の2015年度版の係数(0.500)を使用。

□環境目標及びその実績（関西事業所）

項目	年度	2017年 (1~12月)		2013年	2018年	2019年
		(目標) 2013年度比	(実績)	(基準年度)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度	22,999 93%	22,634 98%	24,730	22,504 91%	22,257 90%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	kg-CO2 基準年度	6,876 54%	8,510 123%	12,733	8,276 65%	8,022 63%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	29,875	31,144	37,463	30,780	30,279
一般廃棄物の削減	kg 2013年度	600 94%	593 99%	638	587 92%	581 91%
グリーン購入	アイテム割合 グリーン対象率	事務用品のみ 75%	48/577アイテム中 84%		事務用品のみ 75%	事務用品のみ 75%

※二酸化炭素排出係数は、関西電力の2014年度版の係数(0.531)を使用。

※2015年度よりグリーン購入において、全備品のうち事務用品のみをグリーン購入対象商品とします。

※節水に関しては取組んではいるが、家管理の為数値が把握できず、データがありません。

□環境活動の取り組み計画と評価（関東事業所）

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・省エネ目標説明及び節電運動展開	◎	目標達成できたので継続していきたい。定時退社日を週2日設定しており徹底を図る。
・不要照明の消灯	◎	
・冷房28℃ 暖房20℃	◎	
・クールビズ運動	◎	
・エアコンを省エネの為に分解クリーニングの実施	◎	
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・自動車燃費向上目標の説明	◎	効率的な営業活動をセールスに呼びかけるとともに、急発進・急加速をしないように徹底し燃料使用量の削減を図る。
・急加速・急停車の防止	◎	
・アイドリングストップ	◎	
・燃費のよい車の購入(更新時)	◎	
<b>一般廃棄物(リサイクル)の削減</b>		
・一般廃棄物削減目標説明	◎	実演機の廃却、旧型滞留在庫の廃却で年々増加傾向にある。梱包用資材の再利用率をあげ、削減に努める。
・裏紙使用	◎	
・古紙のリサイクル、梱包クッション材化(シュレッター)	◎	
・木くず発生減の呼掛け	◎	
・両面印刷の推進	◎	
<b>節水</b>		
・水道水削減目標説明	○	上期の使用量オーバーにより年間達成できず。機械洗浄で 使用量増加傾向になっています。節水の協力を事務所全員で徹底する。
・節水呼びかけ	△	
<b>グリーン購入</b>		
・グリーン購入対象品目調査	○	今後もグリーン用品購入を心がける。
・グリーン購入比率調査	△	
<b>環境配慮製品の開発・販売促進</b>		
・環境配慮製品の開発提案	○	販売会社の在庫圧縮もあり、実売伸びているが思うように販売 に結び付かない。販売回復に努める。
・排気ガス2次規制搭載刈払機の販売促進	△	

□環境活動の取り組み計画と評価(関西事業所)

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・省エネ目標説明及び毎月の実績報告、運動展開	◎	年間を通して目標数値を達成する事ができました。取組内容においても問題なく達成できています。特に所内の温度調整については所員から発案があり良い取組ができたと思います。実際、毎月目標数値に追われ、大変厳しい状況で皆、切磋琢磨していますが、来期も業務に支障をきたさない中で少しでも電力削減を意識できるよう展開していきます。
・不要照明の消灯(チェック表の記入)	○	
・冷房28℃ 暖房20℃(チェック表の記入)	◎	
・使用電力の集中防止	◎	
・エアコン室外機の簡易点検	◎	
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・自動車燃費向上目標の説明及び毎月の実績報告	◎	年間を通して目標数値が未達成でした。取組内容においては各項目達成できました。年途中より燃費を報告する事やエコドライブについて説明するなど、内容のある報告ができました。引き続き燃料削減を意識できるよう展開していきます。
・急加速・急停車の防止	○	
・燃費のよい車の購入(更新時)	—	
<b>一般廃棄物(リサイクル)の削減</b>		
・一般廃棄物削減目標説明及び毎月の実績報告	◎	年間を通して、目標数値を達成する事ができました。取組内容においても問題なく達成できています。今期は昨年に評価の悪かったシュレッダーする古紙について、古紙回収業者に持ち帰ってもらうなど違った形で取組む事もできました。来期も裏紙使用や分別廃棄など意識づけできるよう展開していきます。
・裏紙使用	◎	
・古紙のリサイクル、梱包クッション材化(シュレッダー)	○	
・ゴミの集約、搬出時の記帳	◎	
・両面印刷の推進	◎	
・紙、金属缶、瓶、プラスチック等の分別廃棄	◎	
<b>グリーン購入の推進</b>		
・購入備品の記帳	◎	毎月ほぼ計画達成する事ができました。購入担当者も計画的な備品購入に努めていただきました。来期も引き続き展開していきます。
・備品のエコ商品への切り替え	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油等)
フロン排出抑制法	業務用空調機
自動車リサイクル法	営業用乗用車

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直しの結果

この1年間、目標達成出来なかった活動もあったが、社員の環境活動に対する意識の向上が見受けられた。これからも全社挙げて環境経営への意識を高め、成果を上げていきたい。

□環境活動の紹介

・弊社は環境への配慮した製品の販売、第二次規制をクリアしたエコ&クリーンエンジン、排出ガス20%削減、燃費30%以上アップ搭載刈払機シリーズを本格販売をしております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.iseki-agri.co.jp>